

## 謹弔

次の会員がご逝去なさいました。謹んで哀悼の意を表します。

松田 泰雄 氏 山口大学医師会 10月19日 享年 76

## 編集後記

宝くじやギャンブルで、億単位の大金を手にしたらどう使おう・・・人生変わるかな。いろいろ空想を巡らせると、なんか楽しいですね。もっとも、いろいろ調べてみると、空想の世界に留めておいたほうが良さそう（当たらないほうが、まだまし）とも思います。宝くじ当選後に金銭感覚が狂ってしまい、身の丈に合わない浪費癖がついて、数億円があつという間にふっ飛んで破産する話や殺人事件に巻き込まれるといった、いわゆる「宝くじの呪い」にかかり破滅する、という話もよく聞きます（ネットで検索するとゴロゴロと出てくる）。また、宝くじは一般的に還元率が50%以下にしか過ぎず、ジャンボ宝くじの1等は確率的にもまず当たらないことから、宝くじのことを別名「愚者の税金」とも言うそうです。

ギャンブルといえば、アメリカ合衆国ネバダ州のラスベガス。カジノホテルのベラージオ（映画「オーシャンズ11」などでも登場する、噴水ショーで有名なカジノホテル）やMGM グランド・ラスベガスなどの豪華絢爛な建物が思い浮かびます。今でこそ大発展を遂げているラスベガスですが、もともとは何も無い砂漠の町。「バグジー」という映画では、マフィアのバグジーことベンジャミン・シーゲル（主演ウォーレン・ベイティ）がラスベガスに1946年、伝説の巨大カジノホテル「フラミンゴ」を作った苦難と狂気に満ちた過程が描かれており、大変興味深いです。

カジノといえば、ルーレット、ブラックジャック、スロット、ポーカー、バカラなどなど。運だけではなく頭脳戦の要素も満載であるため、過去にはラスベガスにおいて（ブラックジャックで）マサチューセッツ工科大学の天才的頭脳集団が、カードカウンティングという手法で億単位の利益を得て大騒動になった事件？も発生しています。私は本物はやったことはありませんが、日本が誇る大傑作ロールプレイングゲーム、「ドラゴンクエスト」シリーズで登場するミニゲームのカジノならプレイしたことがあります（笑）。

そういえば、ニュースにたびたび出てくる首都圏などでのカジノ構想は頓挫したままで、全然話が進んでないようですね。賭け事は胴元が勝つと相場が決まっているので、将来、日本に合法的な店舗型カジノができて自分も行かないでしょうがね。

（理事 藤原 崇）